



八潮市長 大山しのぶ 風

ニュースレター

■大山しのぶ事務所
埼玉県八潮市八潮2-18-8
パークアヴェニューK
TEL.048-994-6000
FAX.048-994-6001

■最新情報はホームページで
<http://www.s-oyama.jp/>

編集・発行 / やしおマメ倶楽部 〒340-0815 八潮市八潮2-18-8 Tel.048-994-6000

大山しのぶ市長

住みやすさNo.1のまちに向かって…。

昨年9月、八潮市長として新たな活動がスタート

新年、あけましておめでとうございます。皆様おそろいで輝かしい初春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

これまで私の政治活動にご支援、ご協力賜りまして誠にありがとうございます。

また、昨年は県議13年の生活にピリオドをうち、地元・八潮のために市長選挙に出馬いたしました。皆様からの熱いご支援で、お陰様を持ちまして19717票という望外の票を戴きまして初当選を飾れましたこと、ありがたくも身の引き締まる思いであります。

就任前日から、早くも危機管理を対応することに

さて、私の市長就任は、9月16日でしたが、大型の台風18号が関東地方を直撃する恐れが生じたため、前日の9月15日より災害対策本部を設置し、対応にあたりました。本市におきましては、市民の皆様の冷静な行動と市職員の迅速な対応で、大事にはいりませんでした。

しかし、10年に一度の強い勢力といわれた台風26号では、市内各地域で道路の冠水、床上、床下浸水が発生し、本市を含めた東部地域(草加市・越谷市・三郷市・吉川市・松伏町)においても大きな災害が発生いたしました。また、突発的な竜巻の発生により、越谷市、松伏町、熊谷市では大きな被害が発生いたしました。被災された皆様へ心からお見舞い申し上げます。

その後も、台風27号、28号と大型の台風の接近が報じられたところです。あらためて危機管理と災害対策の問題について、その体制を総洗いして、市と自主防災組織、町会自治会の皆様と連携をしながら、しっかりと対応して参る決意です。

マニフェストの実現に向け、議論と研鑽の日々

9月16日の市長就任直後からは、多田前市長からの事務の引き継ぎ業務は勿論のこと、私が選挙で掲げ、皆様にお約束したマニフェスト「八潮を住みやすさナンバー1(ワン)のまちへ」を実現するために、次の総合計画とどのように擦り合わせていくかという作業を行ってきました。

市の幹部や次長クラスと率直に議論を重ね、一定の方向性は固めることができました。今は次の総合計画に問題意識を持っている職員の意見をどんどん吸収するようなやり方をしよう、女性の意見を入れようという形を心がけ、この作業は引き続き今日まで続けています。

11月は補正予算の編成を行いました。結果、6億1515万2千円の補正予算案を作成いたしました。また、同時に台風が3つ来ましたので、危機管理、災害対策の問題、そして備蓄品の問題について総洗いしてきました。特に地域で防災に大きな役割を果たす町会や自治会の役員会をはじめ、市長として積極的に意見を伺うようにして参りました。

12月に入り、2日から12月19日は平成25年第四回八潮市議会定例会が開催されました。ここで私は初となる施政方針演説を行いました。市民の代表である市議会の皆様とは確かな信頼関係のもと、八潮市政にとっ



て、議会と市長が車の両輪となって力強く進んで参りたいと思っています。

また、来年4月の本予算に向けて、私の市長としては初めての予算編成となるわけですから、今までの事業の継承とともに、新しく大山しのぶのカラーをそこにどのように入れていくのか、構想をまとめているところです。

皆様からのご意見を大切に、市政に邁進!

県議時代は県政報告会やミニ集会などを開催し、皆様のお話を伺う機会を作っていました。しかしながら市長となった今は、やはり想像はしていましたが、公務の関係で、そういった機会を設けることが、なかなか難しくなりました。しかし、皆様の声なしに政治・行政は進んでは参りません。ご意見ご要望をお寄せいただきたいと思っております。また、市長として市内の各行事にお伺いし、直接、皆様と触れあう機会は増えて参りますので、その折には是非、お声がけいただき、市政や政治についてのご意見を賜われればと思っております。

本年は市長としての大山しのぶ、スタートの年であります。これまでの経験、そして、皆様からいただいた多くのご支援を自らの力として精一杯、八潮市のために尽くして参ります。これからも倍旧のご支援を宜しく願いいたします。

八潮市長 大山しのぶ

台風26号により被害を受けた皆様へ

台風26号により「家屋(住居用)の床上浸水」の被害を受けた方(市の住民基本台帳に記録されている方)に対し、市からお見舞い金が支給されます。

「り災証明書」(発行は交通防災課 ☎048-996-2111・内線305)を添えて、社会福祉課へ申請して下さい。

※り災証明書交付申請書および被災届は、市のホームページからダウンロードできます。

八潮市ホームページ▶ <http://www.city.yashio.lg.jp/>

お問い合わせ先
社会福祉課 ☎048-996-2111・内線316



修徳高校野球部の表敬訪問



市民まつりパレードのひとつま



大山しのぶ市長に直撃質問! ざっくばらんに聞きました…。

Q.1 市長になって、生活の上で変わったことはありますか?

一番の違いは朝が早くなったことです。8時すぎには役所に入って情報収集をしたり、前日の課題を持ってくる職員がいたり、すっかり朝型になりました。県議の時代は午前9時頃からが多かったのですが、今は8時すぎから公務も入ってくるので…。その合間に挨拶に行ったり、いろんな人が尋ねてきたりするわけです。やはり



初登庁で挨拶

県議のときより時間がタイトです。また、県議の時は自分なりのスケジュールで動けましたが、市長は自分では時間がつくれません。「この打ち合わせは市長の指示をもらいたい」「この会合には市長に出席して欲しい」といった具合に事務方のスケジュールで動いていきます。



Q.2 市長となって、意識の違いはありますか?

代わりがきかないポジションだということは、実感しています。会合などでも「市長が来るから意味がある」などと言われることがありますので、なおさらです。

また、まちを歩いていて、声をかけられることが増えました。この間もある学校に行ったら、全然知らない生徒に「あっ、市長じゃん」「顔、見たことあるよ」などと声をかけられて驚きました(笑)。当然、市の顔としての部分もあるので、以前にも増して、発言や行動には十分に注意しています。

また、自分は変わらないつもりでも、市長ということで、知らず知らずに偉く扱われてしまったり、周囲に壁をつくられたりしないように、今までどおりのざっくばらんなスタイルを通していき、皆さんにもお願いしています。

Q.3 普段はどんなスケジュールですか。休みの日は何をしていますか?

通常は朝、6時頃に起きます。それから散歩をしたり、ラジオ体操をしています。これは自分の体調管理はもちろんですが、ラジオ体操を市民の皆さんにも見直していただきたいと思っていて、それにはまず自分が率先して行わねば、ということで日課にしています。8時すぎには役所にて、それからは分刻みのスケジュール。職員からの報告・打ち合わせ、決裁、会議・審議会への出席など、昼食も打ち合わせしながらということが増えました。公務がないときは夕方5時半位には役所を出られますが、夕方からの会議や諸団体との懇親会が結構あります。

休みの日のことですが、今はありません(笑)。新市長としての行事のほかに、



わんぱく相撲での開会式



市民まつりで挨拶



国際交流フェアのオープニングで挨拶



年末特別警戒で防犯を訴える

自分としても積極的に各種団体などに出向いて、お話を伺うようにしています。また、近隣市長や県などの方々にもなるべく多くお会いして、八潮市をアピールしなければと動いていますので休む時間はないのです。

自宅にいるときも資料を読み込んだり、勉強をしています。幸いなことに体力と精神力は誰にも負けないつもりです。

Q.4 大山市長の特徴は何でしょう?

とにかくなるべく現場に直接に出向くというスタイルでしょうか。自分から足をつけて出向いていく。市民の方たちとの意見交換でも「市長が出かけてくれたから、俺たちも出かけていかなければ…」とこんな形になっていけば、意識も変わります。待っていても物事は動きません。

市役所の職員も最初は「何を言い出すのだろうか」と思っていたと思うのですが、直接、話を聞き、伝えるということを繰り返して、信頼の構築と意識の改革を進めています。市の職員の能力と組織の力を最大限に引き出すことが、市長の務めでもありますから。

今、市民の皆様とも協働と共生をキーワードにしています。市にしろ、市民にやってもらうということではなく、お互いがそれぞれみんなのまちのために、力と知恵を出し合う、そのような市民との連帯がより強くなれば、八潮はすごいまちになると思いますよ。そうすれば、新しい人が入ってきたとしても、『八潮は活気のあるまち』という意識になるだろうし、そこは住みやすいまちという感じにつながってくると思っています。

大山忍(おおやま・しのぶ) プロフィール

●昭和32年6月5日 八潮市八潮生まれ(56歳)●八潮町立第三小学校(現・八潮市立八幡小学校)～草加市立高砂小、私立早稲田中学・早稲田高校を経て、成蹊大学工学部卒。●大学卒業後、機械メーカーでサラリーマンをし、昭和61年から国会議員秘書経験12年。●平成9年八潮に戻り、家業の農業を継ぐ。●平成12年、埼玉県議会議員に初当選。(4期連続当選)●総務県民 生活委員会委員、公社事業対策特別委員会委員、

八潮市体育協会会長を務める。●平成25年7月、八潮市の発展を目指す市民中心の政策グループ「新しい八潮を創る市民の会」政策委員長に就任。●八潮市の将来を考え、一身を捧げるため、平成25年7月25日、4期13年間務めた埼玉県議会議員を辞職し、不返転の決意で八潮の未来のために活動を展開。●平成25年9月8日の八潮市長選挙に立候補。1万9717票をいただき、八潮市長に初当選。

大山しのぶ 事務所 埼玉県八潮市八潮2-18-8 パークアヴェニューK
TEL.048-994-6000 FAX.048-994-6001

最新情報は WEBで! ホームページ <http://www.s-oyama.jp/>
公式ブログ <http://ameblo.jp/oyama-shinobu/>